モウドクフキヤガエル

毒の強さ世界一



『ギネス世界記録』に「いちばん毒の強いカエル」としてのっているのが、モウドクフキヤガエルです。南アメリカのコロンビアの、太平洋側の熱帯雨林だけにすんでいます。その毒は、一ぴきで大人およそ十人の命をうばうほどだといわれています。

体の長さは、大きなものでも六センチメートルほど。それでも、毒ガエルとよばれるなかまの中では最大です。体はあざやかな黄色で、オレンジ色やうすい緑色のものもいます。森の中でこんなに目立つ色をしていたら、てきにすぐ見つかってしまいそうです。【　①　】、このはでな色こそが、身を守るのに役立っています。てきに「わたしには毒があるぞ」と知らせる合図になっていると考えられているのです。

名前の「モウドク」は、とても強い毒という意味の「もう毒」、「フキヤ」は、ふき矢のことです。コロンビアの森にくらす先住民のエンベラの人々は、このカエルの毒を、狩(か)りに使うふき矢の先にぬってきました。毒を取り出す方法は、カエルを火のそばであたためて、背中からにじみ出た毒に、矢の先をこすりつけるだけです。カエルを傷つけずにすみ、ぬった毒は二年以上もきき目がつづくといわれています。毒の強さは、研究者があつい手ぶくろをしないとさわれないほどです。

ふしぎなことに、人に育てられたモウドクフキヤガエルには、毒がほとんどありません。野生のカエルも、コオロギなどのえさで飼われるうちに、毒がしだいに弱くなります。人の手で生まれたカエルにいたっては、はじめから毒をもっていないのです。【　②　】、カエルは毒を自分の体で一から作るのではなく、野生で食べている小さな虫から取りこんでいると考えられています。人に育てられたカエルは、野生の虫を食べないので、毒をもてないのです。では、カエル自身は、なぜ自分の毒にやられないのでしょうか。そのしくみは、まだはっきりとは分かっていません。

子育てにも、とくちょうがあります。たまごは、地面の落ち葉の下に産みつけられます。たまごからかえったオタマジャクシは、親の背中にはりついて運ばれ、木のあなや植物の葉の間にたまった水の中で育ちます。

モウドクフキヤガエルがすんでいる森は、とてもせまい地いきにかぎられています。そのうえ、木が切られるなどして、すむ場所がへってきています。【　③　】、モウドクフキヤガエルは、絶滅(ぜつめつ)のおそれがある生き物とされています。

世界一の毒は、小さなカエルが身を守るための大切な武器です。しかし、すむ森がなくなってしまえば、その武器も役には立たないのです。

選択(せんたく)

文章の（　①　）～（　③　）に入る言葉を、それぞれア～ウから選んで○をつけましょう。

①　ア　だから　　イ　ところが　　ウ　たとえば
②　ア　つまり　　イ　また　　ウ　けれども
③　ア　なぜなら　　イ　そのため　　ウ　ところで

記述(1)

人に育てられたモウドクフキヤガエルに、毒がほとんどないのはなぜですか。文章をもとに書きましょう。

記述(2)

あとの12個から言葉を選んで（　）に入れ、文章全体をまとめましょう。

モウドクフキヤガエルは、大人およそ（　①　）人の命をうばうほどの毒をもつ、世界一毒の強いカエルです。（　②　）色の体は、てきに毒があることを知らせる合図です。先住民は、カエルを（　③　）のそばであたため、にじみ出た毒を（　④　）の先にぬって狩(か)りに使ってきました。人に育てられると毒は（　⑤　）なります。今は、すむ（　⑥　）がへり、絶滅(ぜつめつ)が心配されています。

百　はでな　十　じみな　火　やり　水　ふき矢　強く
海　弱く　森

①	②
③	④
⑤	⑥

漢字

漢字に直して書きましょう。

(1)　さんそ　□□

(2)　こんざつ　□□

(3)　こうふん　□□

(4)　けいえい　□□

© ドリパパの国語テスト　doripapadrill.com

こたえ

モウドクフキヤガエル

選択（せんたく）

①イ　②ア　③イ

①＝ところが／②＝つまり／③＝そのため

記述

⑴野生の虫を食べないから。

⑵①十　②はでな　③火　④ふき矢　⑤弱く　⑥森

⑴は同じ意味が書けていれば○です

漢字

⑴酸素　⑵混雑　⑶興奮　⑷経営

© ドリパパの国語テスト　doripapadrill.com